

サンクラシー苔壁

(一般名 天然土環境改善塗料)

- 特長

- 天然土をベースにした塗料です。
- コンクリートの外観を土壁のようにすることができます。
- 塗膜に保水性があるため、苔を生やすことができます（植え付けが必要）。

- 一般的性状

項目	内容
外観	粘調性液体
主成分	天然土（赤玉）、バーミキュライト
溶媒	水

- 施工仕様

工程		材料・その他	希釈割合 (質量比)	塗付け量 (kg/m ²)	工程間隔時間
1	素地調整	十分に乾燥させる。 汚れ・付着物・突起物等を除去する。 浮き、硬化不良、その他の脆弱部分を補修する。			
2	下塗り	サンクラシープライマー ^{エックスツー} X 2	100	0.1～0.2	3 時間
		水	0～10	－	
3	上塗り (1 回目)	サンクラシー ^{こけかべ} 苔壁	100	1～1.5	16 時間
		水	0～30*	－	
4	上塗り (2 回目)	サンクラシー ^{こけかべ} 苔壁	100	1～1.5	16 時間以上
		水	0～30*	－	

* 上記仕様はローラー塗りの場合です。コテ塗りの場合は水希釈せずに 2 回分の塗付量を一度に塗付してください。

* 垂直壁面を本物の土のように見せるには熟練が必要です。事前練習をお勧めします。

* 天然土を使用しているため特異臭がする場合がありますが、品質には問題ありません。

- 推奨施工器具

多孔質ローラー（砂骨ローラー）、コテ

● 注意事項

- ① 工程間隔時間は次工程の塗装を行うために必要な最低限度の時間です。この時間を経過した後に次工程に入ってください。なお、工程 4 の工程間隔時間は最終養生時間です。
- ② 塗装から乾燥までの温度は 5℃以下としないようにしてください。同様に、湿度は 80RH% 以上としないようにしてください。
- ③ 強制乾燥を行う場合は 80℃以下で行ってください。
- ④ 開缶後は当日中に使い切ってください。翌日使用はしないでください。
- ⑤ 24 時間以内に降雨降雪が予想される場合は施工を避けてください。
- ⑥ 保護メガネ、保護手袋等の保護具を着用して取り扱ってください。
- ⑦ 使用前に最新の安全データシート（SDS）をご確認ください。
- ⑧ ホルムアルデヒド発散建築材料として使用制限を受ける塗料は「ユリア樹脂、メラミン樹脂、フェノール樹脂、レゾルシノール樹脂又はホルムアルデヒド系防腐剤を使用したもの」に限られます（国土交通省告示第千百十三号）。本製品にはこれらの対象物質を使用していません（F☆☆☆☆相当）。

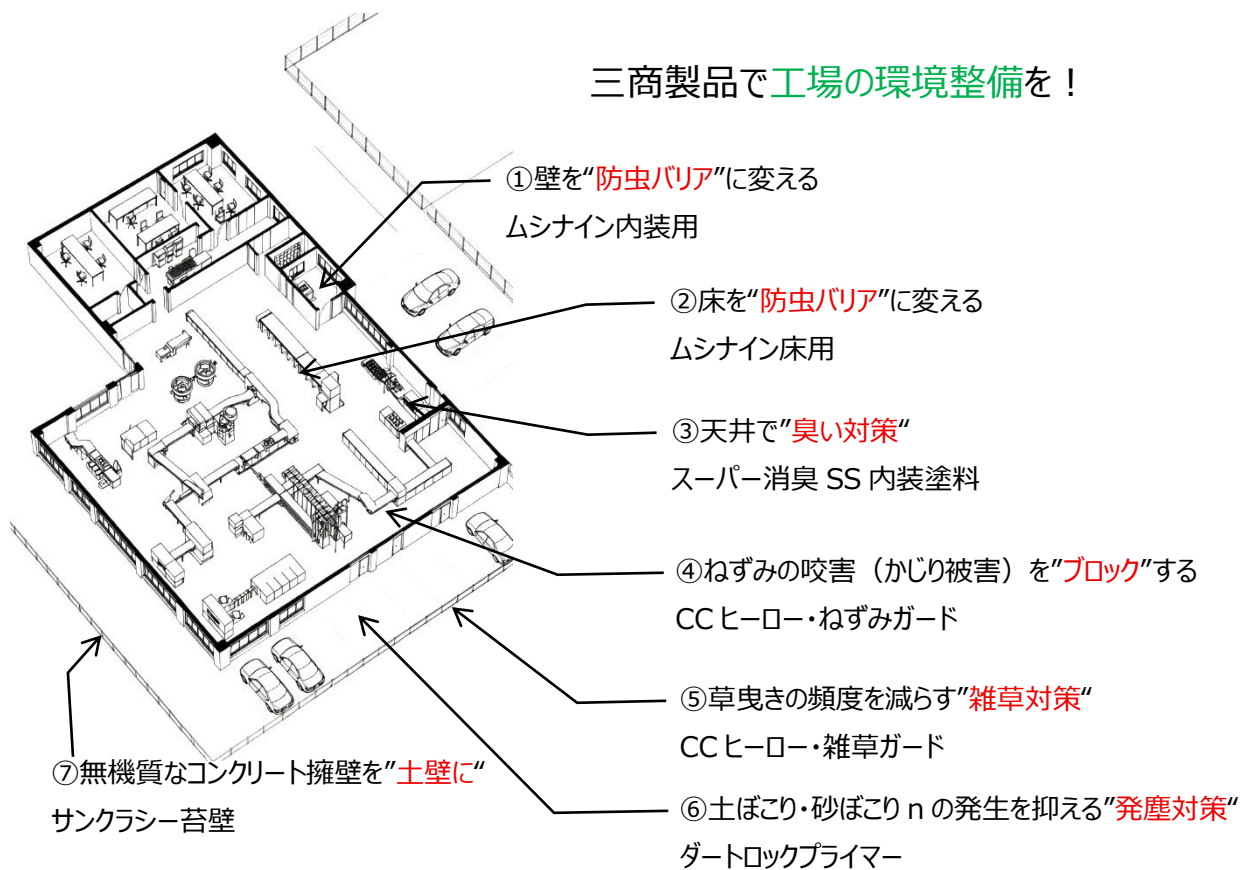


コンクリートに塗付した状態

コケを植え付けた状態

* 苔を植え付ける場合は、上塗り塗装直後に行ってください。苔の種類・重量により垂直面には付着しない場合があります。事前に付着性を確認してから施工してください。





1. 本資料の内容は予告なく変更する場合がございます。最新の情報は弊社 HP
(<https://www.chemicalco.jp>) でご確認ください。
2. 本資料に記載された事項は、細心の注意を払って行った試験に基づくものですが、実際の現場作業の結果をすべて確実に保証するものではありません。また、使用上の特許等の権利抵触のないことを保証するものではありません。
3. 当社の製品は、一般工業向けに開発・製造された化成品です。人体に摂取される用途には使用しないでください。